

萩平の獅子舞

伝統をつなぐ－萩平－



美しい獅子舞がひと際目を引く萩平の獅子舞

11月3日（金）、八幡山神社（御堂・萩平）に獅子舞が奉納されました。萩平の獅子舞は1746年に常光寺（御堂・萩平）の住職が疫病退散を願って始めたといわれています。昭和56年12月20日に東秩父村指定無形民俗文化財に登録されました。山々に太鼓の音を響かせながら八幡山神社に向かって駆け上がり、境内で迫力ある獅子舞が披露されました。

八幡大神社の神代里神楽

伝統をつなぐ－八幡大神社－



迫力ある神代里神楽の瞬間

11月3日（金）、八幡大神社（坂本）にコロナで休止していた神代里神楽が5年ぶりに奉納されました。里神楽とは神に祈りを捧げる芸能です。神代里神楽は1854年～1860年に伝わりました。前儀による清めを含め18座からなる神楽はそれぞれに物語があり、見る人を楽しませてくれます。昭和56年12月20日に東秩父村指定無形民俗文化財に登録されました。

令和5年度東秩父消防団消防特別点検

日ごろの訓練成果の点検を行いました



消防操法の様子

東秩父消防団が11月12日（日）に東秩父村ふれあい広場において、消防特別点検を挙行了しました。

今年度は新型コロナウイルスが5類感染症へ移行により通常開催になりました。多くの来賓者に見守られて、消防操法や放水試験を実施する事ができました。参加した団員達は日頃の訓練で培った技術とチームワークで確実軽快な部隊行動を行っておりました。今後も東秩父消防団の事業にご理解、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

浅間神社の獅子舞

伝統をつなぐ－浅間神社－



子どもたちも獅子になりました

11月5日（日）、浅間神社（大内沢）にコロナで休止していた獅子舞が5年ぶりに奉納されました。浅間神社の獅子舞は室町時代に大内沢地区に疫病が流行し、悪病退散・病氣平癒を祈念したのが始まりといわれています。昭和56年12月20日に東秩父村指定無形民俗文化財に登録されました。大人たちの獅子舞の後、子どもたちのかわいい獅子舞も披露されました。